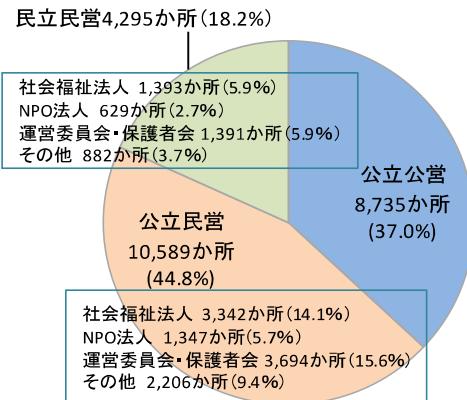


放課後児童クラブの現状②

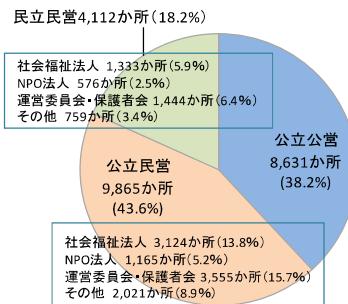
※平成28年5月1日現在(総務課少子化総合対策室調)

○設置・運営主体別実施状況

設置・運営主体別実施状況でみると、公設公営と公設民営のクラブが全体の約82%を占める。



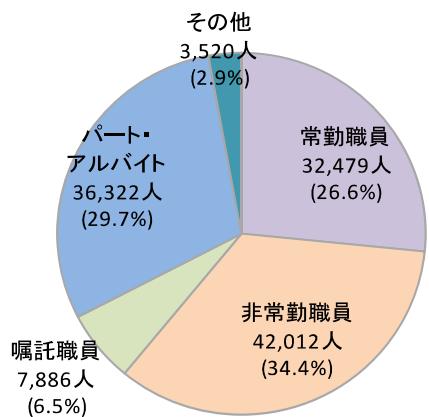
(参考)27年



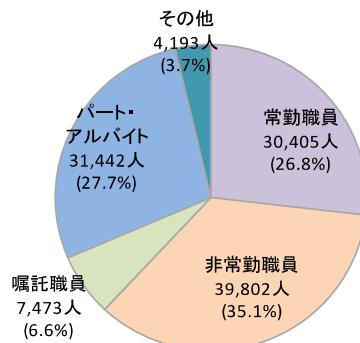
○放課後児童支援員等の状況

①雇用形態別の人数

常勤職員が全体の約27%を占める。

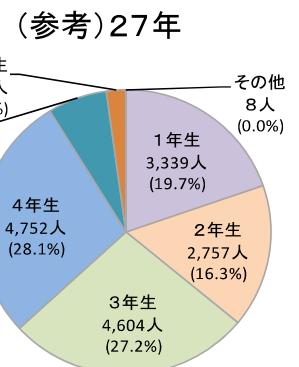
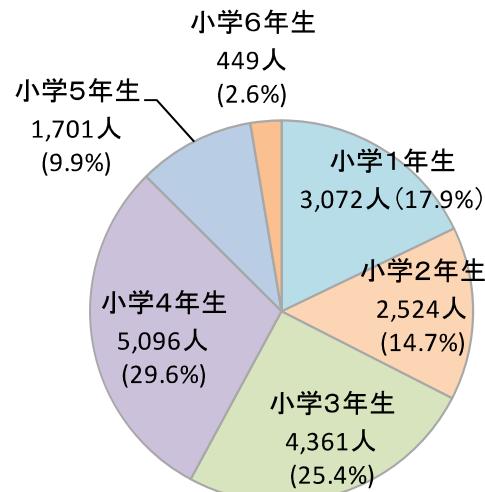


(参考)27年



○待機児童数の学年別の状況

小学校4年生以上の占める割合が約37%から約42%へと増加。小学校1年生から3年生の各学年は、前年より人数、割合とも減少。



②支援の単位あたりの人数

5人以上配置しているところが全体の約37%を占める。

